

ビデオファイルからメニュー付きビデオ DVD を作成

那須シニアネット 三宅 節雄

ビデオファイルから、**メニュー付きビデオDVD**を作成する手順を以下に示します。

これから紹介する例は DVD-RW を使用しますが、本来は DVD-R を使います。

初めて試す方は、失敗しても良いように、DVD-RW を使う事をお勧めします。

メニュー無しの「ビデオファイルからビデオDVDを作成」と内容がかなりダブりますが、

一連の流れとして見て下さい。

※事前注意事項:ノート PC、又は CD/DVD ドライブがスリム型に限り

“C:¥Program Files(x86)¥DVD Flick¥imgburn¥imgburn.exe” を起動して、「ツール」→「設定」→「書き込み」で「ベリファイ前にトレイを入れなおす」に☑が入っていない場合には☑を入れておいて下さい。

操作手順の概略

1. [プロジェクトの設定](#)
2. [ビデオファイルの追加](#)
3. [タイトルの編集](#)
4. [メニューの設定](#)
5. [ビデオ DVD の作成](#)

0. 前準備

▼① CD/DVD ドライブに DVD メディアを[SHIF]キーを押しながら、入れて下さい。

▼② 他のソフトが稼動していたら、処理を一旦停止して下さい。

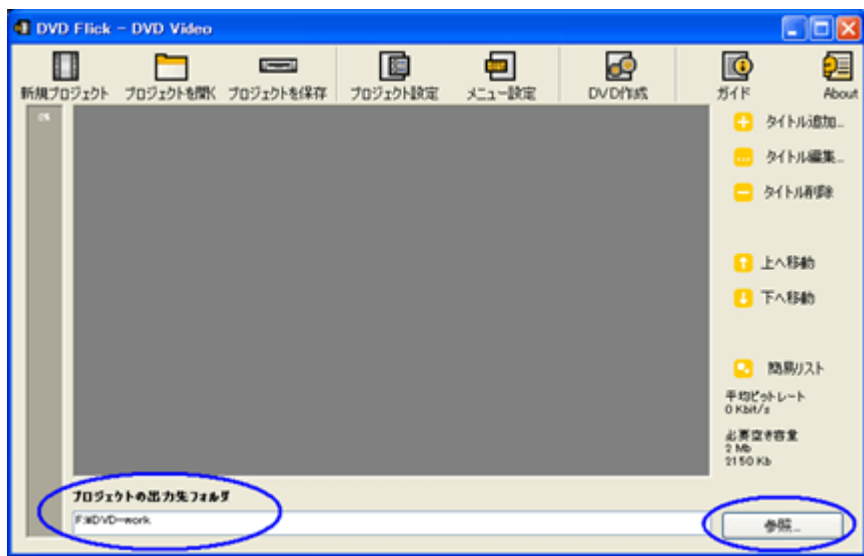
1. プロジェクトの設定

プロジェクトの設定デスクトップにある DVD Flick アイコンをダブルクリックして、**DVD Flick** を起動します。



▼② 以下の様な **DVD Flick** の初期画面が表示されます。

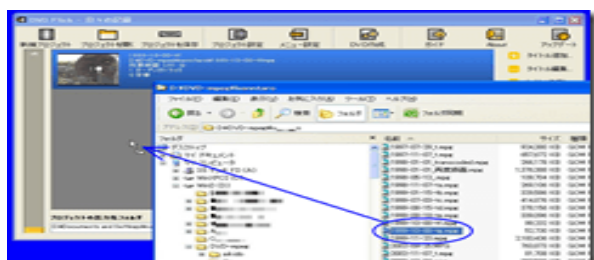
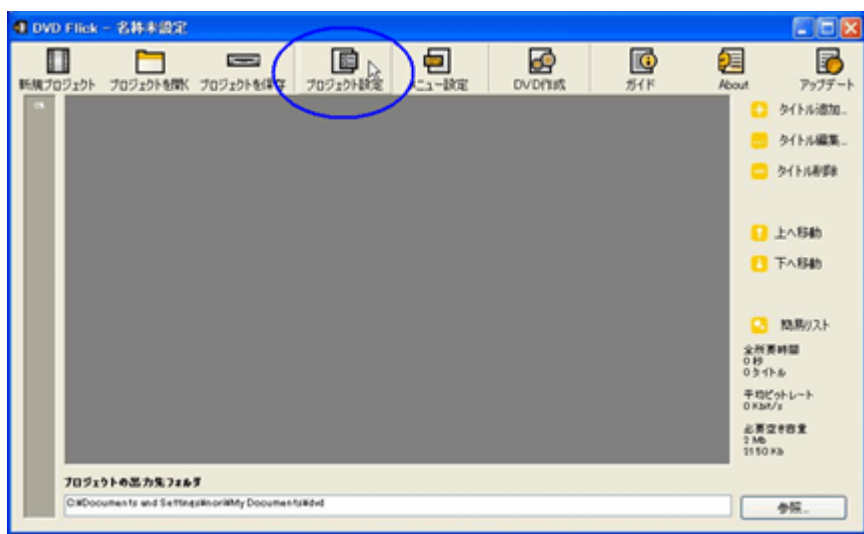
「プロジェクトの出力先フォルダ」を C ドライブ以外に「参照…」ボタンを使って変更して下さい。



注意: 出力先フォルダに日本語を含むフォルダを指定するとエラーになります。

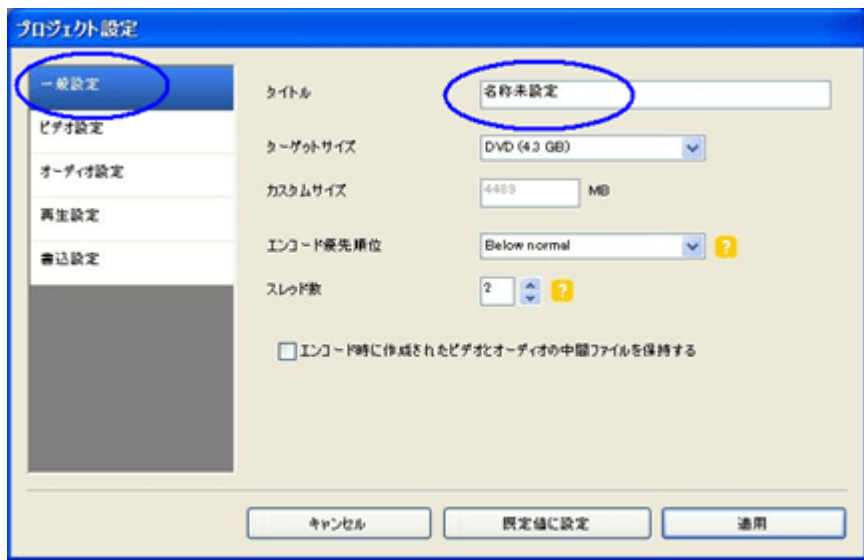
出力先フォルダは作成する DVD メディアの容量の 2.5 倍の空き容量が必要です。

▼③ 画面上部にある「**プロジェクト設定**」ボタンをクリックします。



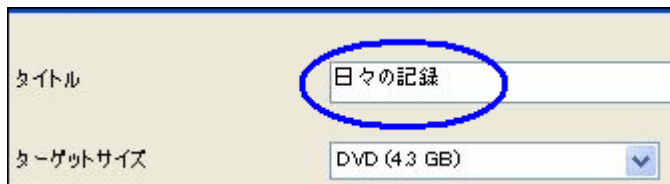
▼④ 以下の「**プロジェクト設定**」画面が表示されます。

「一般設定」の「タイトル」を変更します。



「名称未設定」→「日々の記録」に変更します。

「ターゲットサイズ」は DVD-RW を使用するので、デフォルト[DVD(4.3GB)]を使用します。

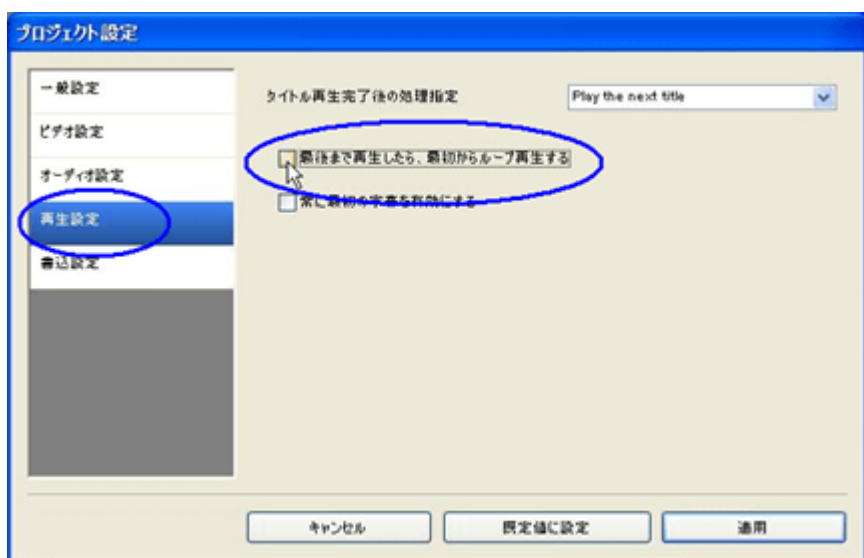


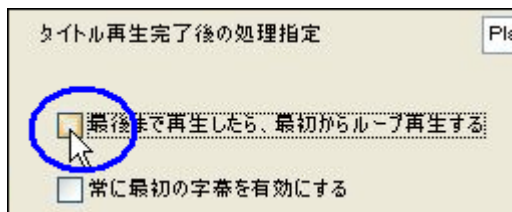
ここで変更したタイトルはメニューのタイトルに反映されます。

▼⑤ 「再生設定」の「最後まで再生したら、最初からループ再生する」チェックをオフにを変更します。

デフォルトはオンになっています。

※この変更は使い方により変わります。





▼⑥「**書込設定**」の以下の4箇所を**チェック・オン**に変更します。

1. **プロジェクトをディスクに書き込み**
2. **RW ディスクを自動的に消去する**
3. **書込完了後にディスクをベリファイする**
4. **書込完了後にディスクトレイを自動排出する**

最後に「**適用**」ボタンをクリックします。



「**ディスクラベル**」をデフォルトのままにしていますが、

作成日付「2011-01-07」等にしておくと管理しやすいと思います。

注意:「**ディスクラベル**」に日本語を使用すると後々でトラブルになります。

半角の英数字記号だけにしましょう。

「**書込速度**」はデフォルトのままでもいいですが、

表示速度の半分にしておくと書込み時のエラーが回避出来る可能性が少し上がります。

※その分、作成時間は倍になります。

☐ ISOイメージを作成する
☒ プロジェクトをディスクに書き込む

ディスクラベル: DVD Video
 ドライブ: HL-DT-ST DVD-RAM GS A-H4
 書き込み速度: 4x

☒ RWディスクを自動的に消去する
☐ 書き込み完了後にISOイメージを削除する
☒ 書き込み完了後にディスクをベリファイする
☒ 書き込み完了後にディスクトレイを自動排出する

< [TOP](#) >

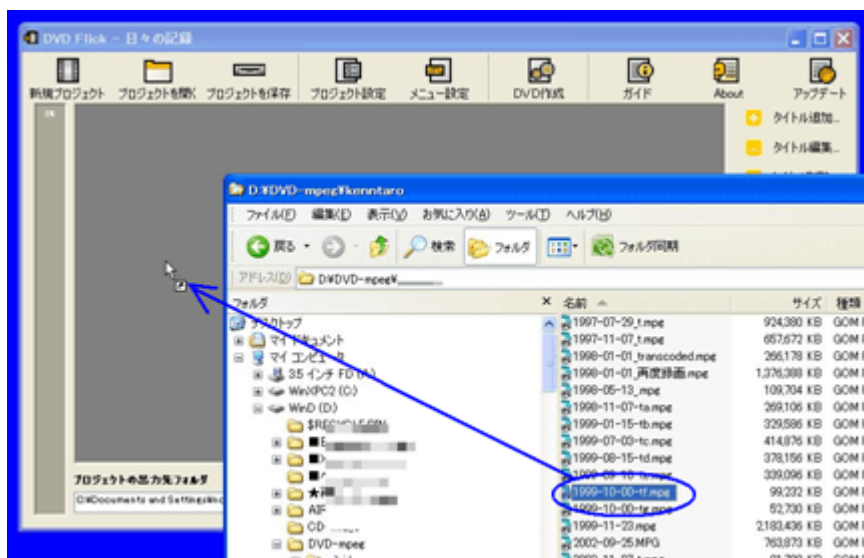
2. ビデオファイルの追加

ビデオ DVD 化したいビデオファイルを追加します。

▼① エクスプローラを起動して、該当する**ビデオファイル**を **DVD Flick** 画面へドラッグ & ドロップします。

本来は画面右端の「**タイトルの追加...**」をクリックしてビデオファイルの追加を行います。ドラッグ & ドロップの方が作業が早いです。

注意:追加出来るファイル数の最大は 99 ファイルまでです。



1. 注意①:

上記で追加するファイル名に日本語文字が含まれると、この後の処理でエラー(「エンコードエラー等」)になり、処理が中断します。

必ず日本語文字が含まれたファイル名の時は、一旦半角英数字のファイル名に変更して下さい。

例:

変更前 : ジャガイモの煮物の作り方.mpg

変更後 : jyagaimo_tukurikata.mpg

2. 注意②:

プロジェクトの出力先フォルダ名にも日本語文字が含まれていると、この後の処理でエラー(「エンコードエラー等」)になり、処理が中断します。

日本語文字が含まれたフォルダ名のフォルダは使用せず、一旦半角英数字のフォルダ名に変更するか、新たに「D:\work2」等の別フォルダを作成して、そこに追加ファイルを移動してから追加処理をして下さい。マイドキュメント内から追加を行うと、このエラー現象が発生します。

▼② その後、DVD Flick は以下の画面を数秒表示します。

パソコン環境により、一瞬かもしれませんが、かなり掛かる場合もあります。



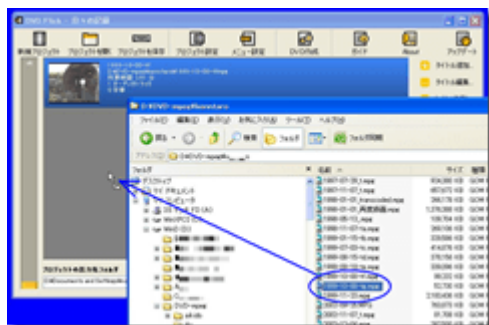
▼③ ドラッグ & ドロップしたビデオファイルが **DVD Flick** へ追加されました。

画像の一部とその詳細(タイトル、ファイルのフルパス、ビデオ表示の所要時間、オーディオ情報、字幕の有り無し)が表示されます。

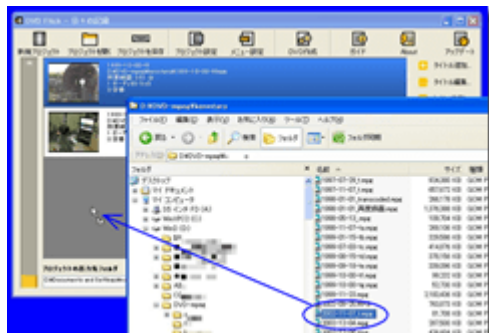


▼④ 更に次の**ビデオファイル**をエクスプローラから、**ドラッグ & ドロップ**して追加します。

2つ目のビデオファイルを追加します。



3つ目のビデオファイルを追加します。



注意:追加出来るファイル数の最大は 99 ファイルまでです。

▼⑤ ドラッグ & ドロップしたビデオファイルが **DVD Flick** へ追加されました。

DVD Flick 画面左側上部に注目して下さい。

「9%」とありますが、これは DVD メディアに書き込む割合を示しています。

あくまでも概算です。99%で結合後に容量オーバーとなる場合がありますから注意して下さい。

下にはその 9%の割合が縦の黄色のステータスバーでも表示されます。



< [TOP](#) >

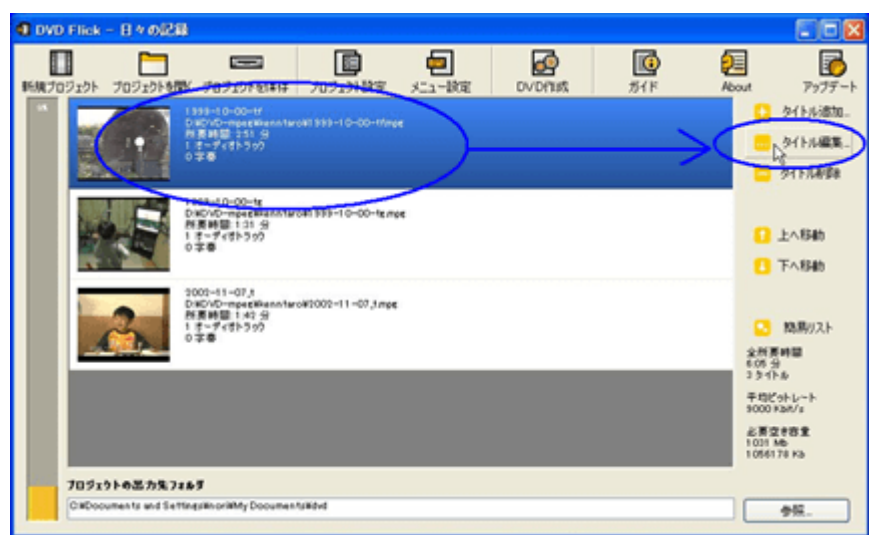
3. タイトルの編集

追加した各ビデオファイルのタイトルを編集します。

これがメニューを作成するときの各動画のタイトルになります。

▼① DVD Flick 画面の一番上の動画をマウスでクリックして、**選択状態**にします。

そして画面右側の「**タイトルの編集…**」ボタンをクリックします。



▼② 「**タイトルのプロパティ**」画面が表示されます。

画面タイトルは「**タイトルのプロパティ 1 - 1999-10-00-㊦**」と表示され、

「1-」の部分が順番を示す番号です。

「1999-10-00-㊦」が動画の元々の動画名称(=タイトル)です。

ビデオファイルの動画内容の最初の部分が画面中心に一部表示されています。

「**一般**」の「**名称**」を変更します。

「1999-10-00-㊦」→「1999 年 10 月 ある日」に変更し、「**次のタイトル >**」ボタンをクリックします。



▼③ 2 番目の動画です。

「タイトルのプロパティ 2 - 1990-10-00-tg」とタイトルが変わります。

「一般」の「名称」を「1990-10-00-tg」->「1999 年 10 月 ある日」に変更し、

「次のタイトル >」ボタンをクリックします。

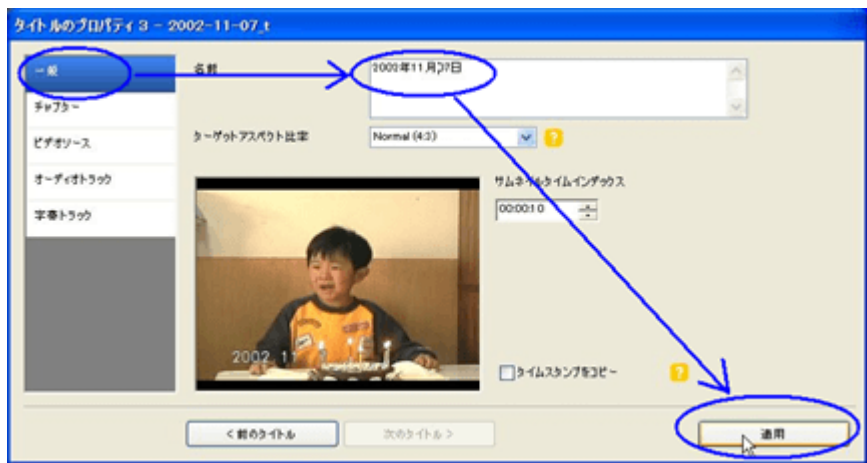


▼④ 3番目の動画です。

「タイトルのプロパティ 3 - 2002-11-07_t」とタイトルが変わります。

「一般」の「名称」を「2002-11-07_t」->「2002 年 11 月 07 日」に変更し、

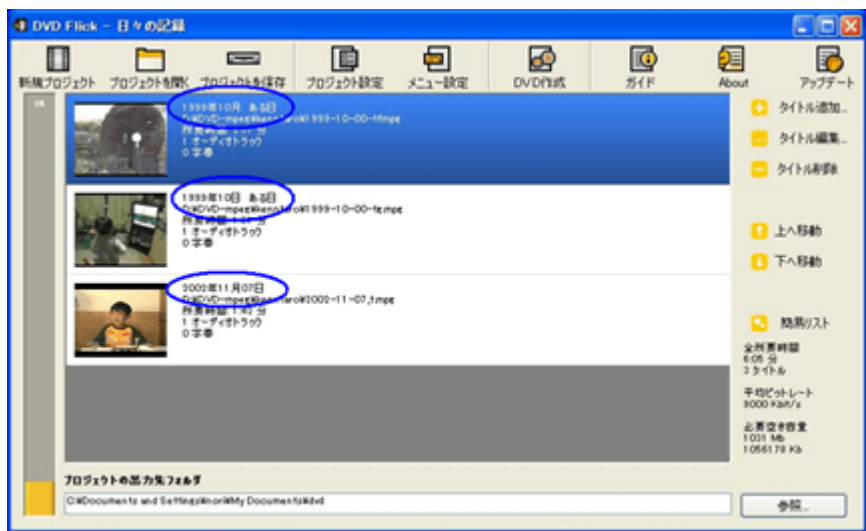
最後に「適用」ボタンをクリックします。



▼⑤ 元の DVD Flick メイン画面に戻ります。

各ビデオファイルの名称部分に変更されている事が分かります。

これが後でメニューを作成するときの各動画のタイトルになります。



< [TOP](#) >

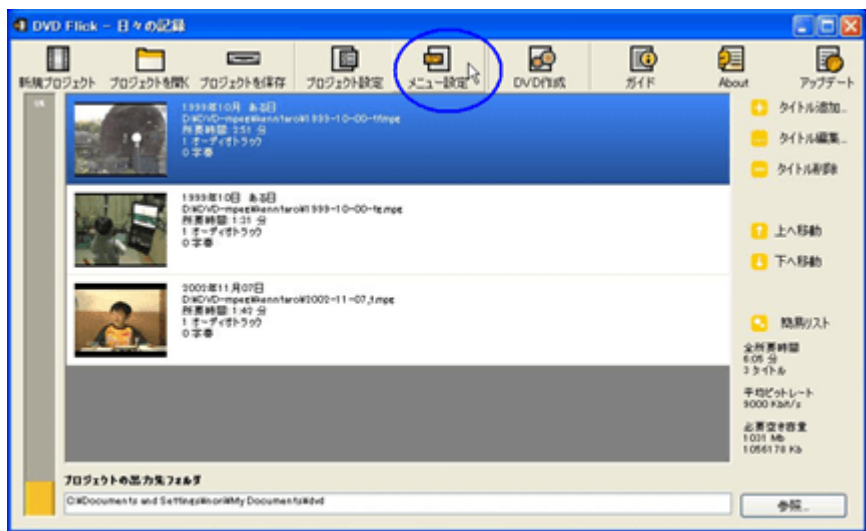
4. メニューの設定

追加したビデオファイルをプレイヤーから指定して再生する為の、メニューを指定します。

なお、DVD Flick に標準で持っているメニューは英語版のみです。

※一部・日本語版も公開予定です。しばらくお待ち下さい。

▼① DVD Flick 画面上部の「**メニュー設定**」ボタンをクリックします。



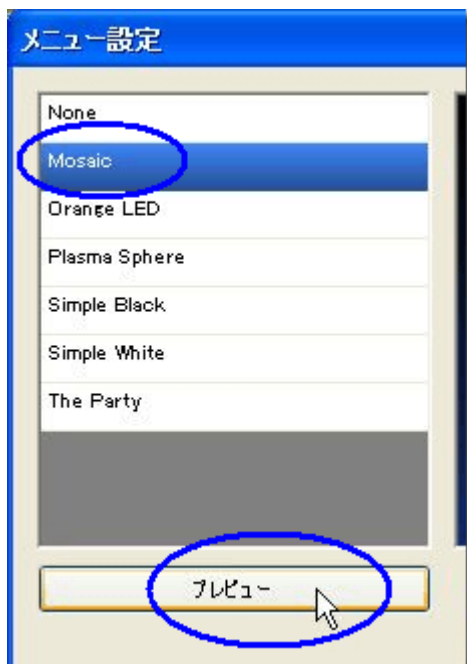
▼② 「メニュー設定」画面が表示されます。

画面左側にデフォルトで用意されているメニューの一覧が表示されます。

そこからメニュー名称で「Mosaic」をクリックします。

そのメニューのトップメニューが画面中央に表示されます。

しかし、これでは判りにくいので「プレビュー」ボタンをクリックします。



▼③ 以下の画面が数秒ほど表示されます。

消えるまで待ちます。



▼④ メニューのプレビュー画面が表示されました。

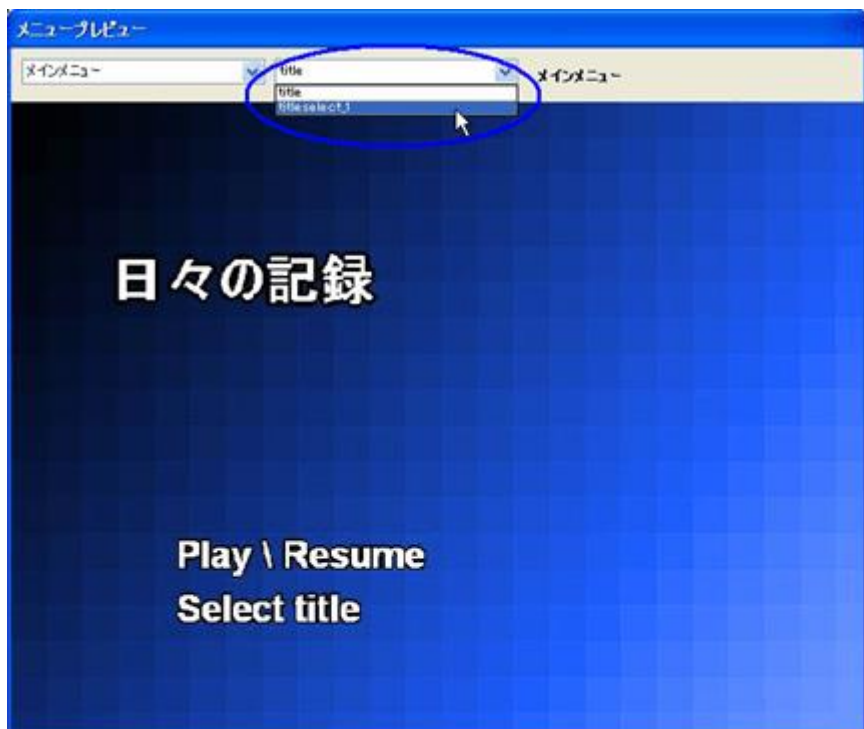
プロジェクトの設定で行ったタイトルの編集「日々の記録」が表示されています。



※Play/Resume : 再生 / 再開

※Select title : タイトルを選択

▼⑤ 画面上部中央のプルダウンリストから「**title select_1**」をマウスで選択クリックします。



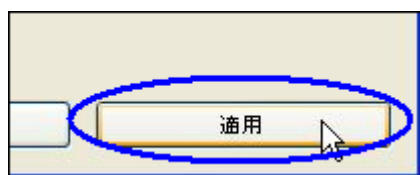
▼⑥ 追加したビデオファイルの一覧です。

名称も表示されています。

プレビューを終了する為に、キーボードの[ESC]キーを押下します。



▼⑦ 最後にメニュー設定を保存する為に、「適用」ボタンをクリックします。



以上でメニュー設定は完了です。

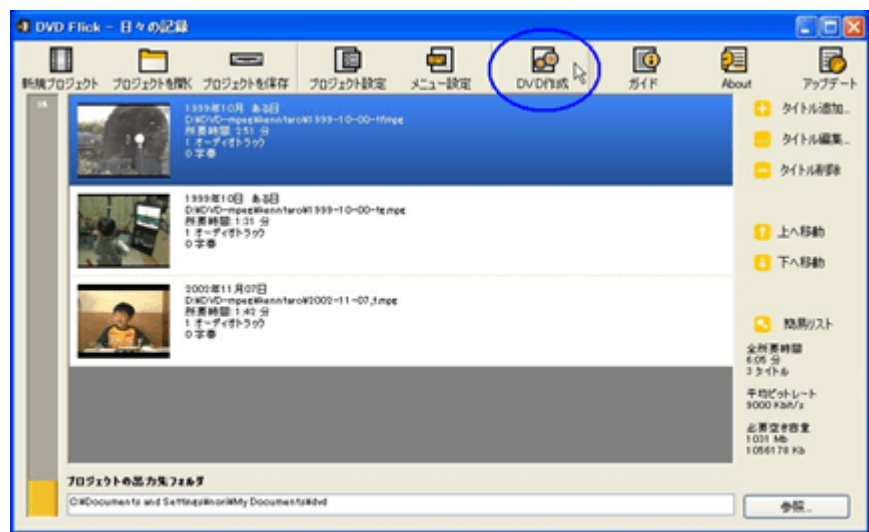
< [TOP](#) >

5. ビデオ DVD の作成

最後にビデオ DVD(※DVD-RW)メディアに書き込みを行います。

実際は DVD Flick から ImgBurn というソフトを起動して DVD メディアに書き込みます。

▼① DVD Flick 画面上部の「DVD 作成」ボタンをクリックします。



▼② 「エンコード中」画面が変わります。

画面に表示されている上部から順に処理が行われます。

ビデオファイル(動画ファイル)のサイズ(容量)にもよりますが、しばらく待ちます。

注意:この間に他の作業をパソコン上で同時に行うと DVD 書き込み時に失敗する事があります。



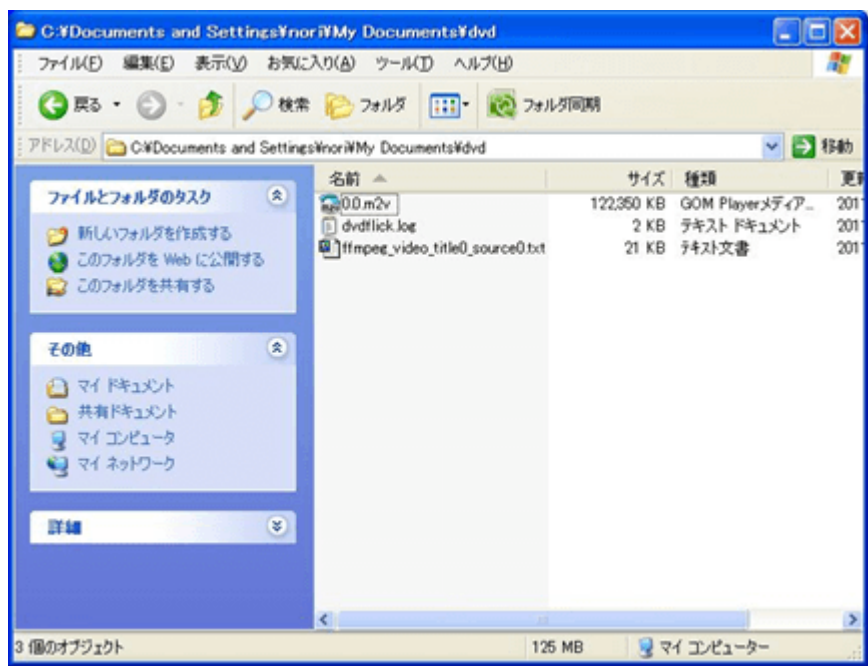
▼③ DVD Flick 画面下部で指定した「プロジェクトの出力先フォルダ」の内容をエクスプローラーで見てみます。

以下の様に作業ファイルが作られてきます。

注意:「プロジェクトの出力先フォルダ」は Cドライブでなく、別のドライブを推奨します。

理由は容量オーバーによるトラブル回避です。

更にドライブの空き容量は追加ビデオファイルの総容量の 2.5 倍程は必要です。



▼④「**エンコード中**」画面は上から順に変わります。

1. 「ビデオエンコード」中。



2. 「オーディオエンコード」中。



3. 「タイトル結合」中。



4. 「メニュー生成」中。



5. 「タイトルのオーサリング」中。



6. 「ファイルシステム作成」中。



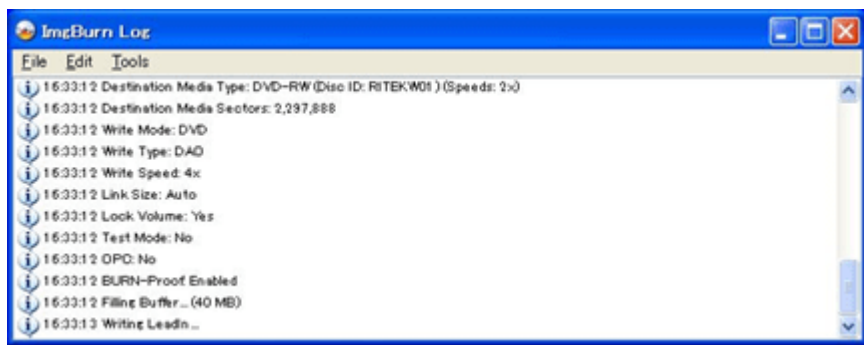
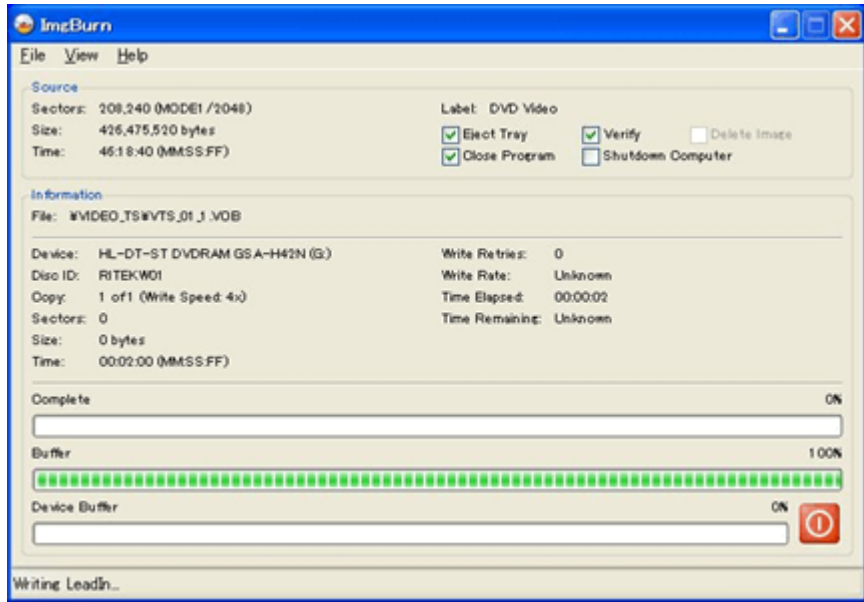
7. 「ディスクに書込」中。



▼⑤ 上記の「エンコード中」画面が「ディスクに書込中」画面に変わると、

しばらくして以下の ImgBurn ソフトが起動されます。

ImgBurn は DVD メディア書き込み専用のソフトです。

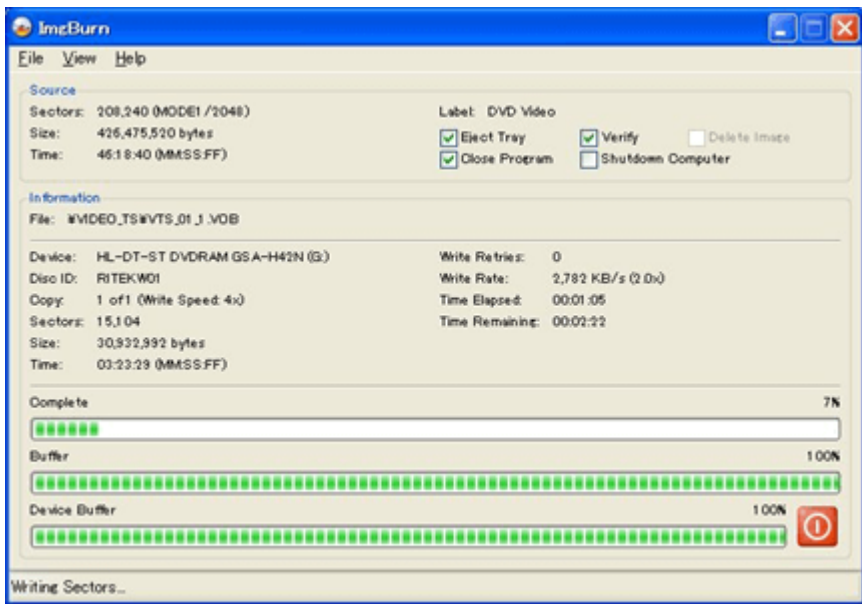


※上記は日本語化の設定変更をしていません。

▼① ImgBurn が CD/DVD ドライブにある DVD メディアに書き込んでいます。

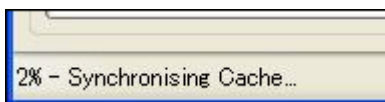
終了するまでしばらく待ちます。

DVD メディアへ書き込み中。

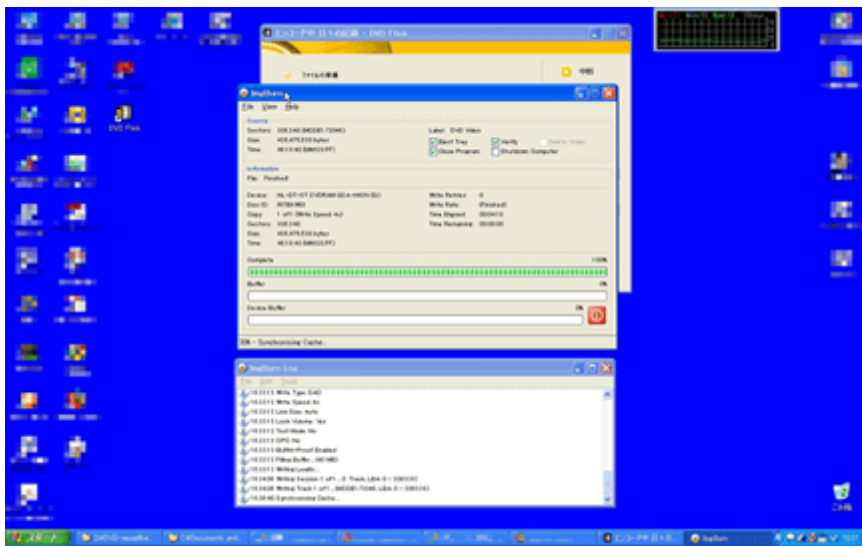


書き込み完了後のファイナライズ処理中。

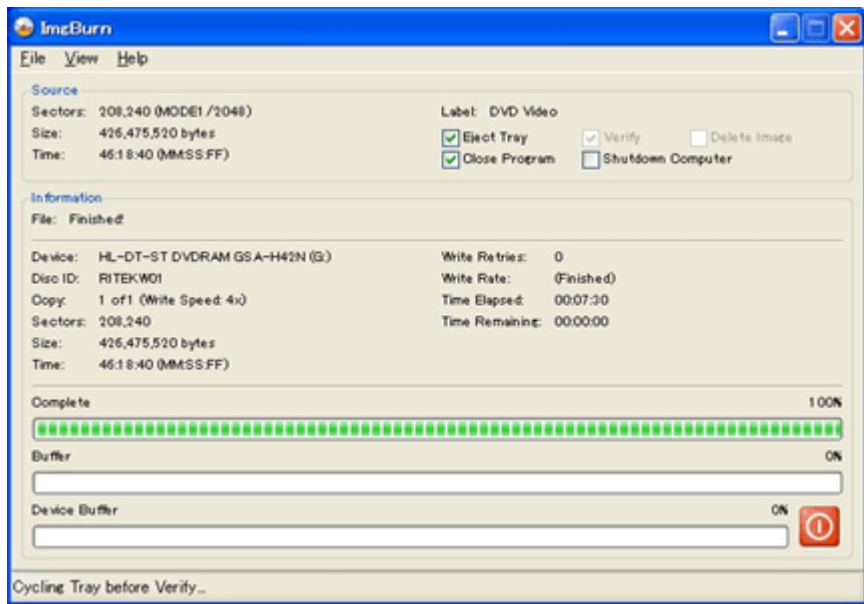
これはかなり待たされます。



▼② モニター画面では、以下の様な感じで DVD Flick と ImgBurn が動作しています。

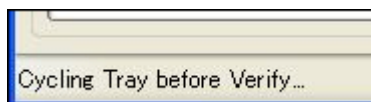


▼③ ImgBurn のファイナライズ「**Synchronizing Cashes**」処理が完了すると、**ペリファイ**の処理が始まります。



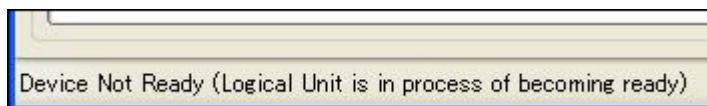
1. CD/DVDドライブが開きます。

ノートパソコンの場合は CD/DVD メディアを手で閉じて下さい。



2. CD/DVDドライブが開いて、使用不能状態となりました。

しかし、しばらくして使用可能と認識するので待ってください。



3. ベリファイが始まりました。

これは書き込みより処理時間は短いです。

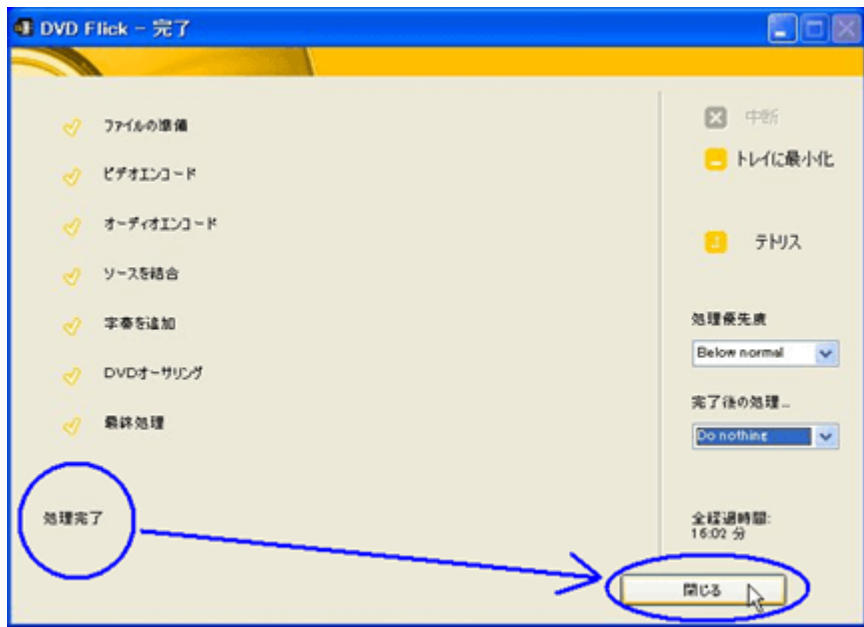


4. ベリファイが正常終了すると以下のメッセージが表示されます。



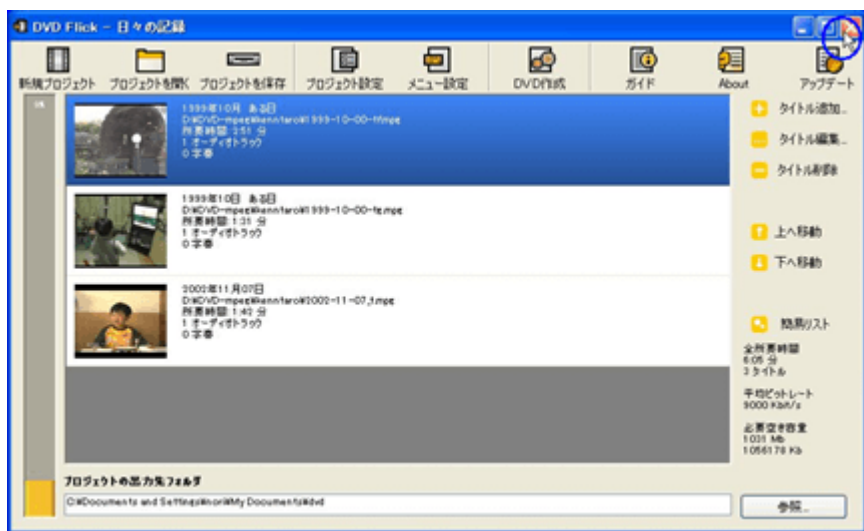
▼④ ImgBurn で処理が終了すると自動的に、ImgBurn ソフトも終了します。

そして、以下の DVD Flick 画面に「**処理完了**」文字を確認したら、「**閉じる**」ボタンをクリックします。



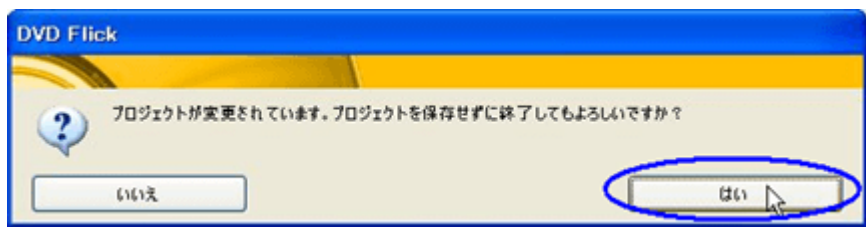
▼⑤ 全ての処理は完了しました。

DVD Flick 画面を閉じます。



▼⑥ DVD Flick が「プロジェクトファイルの保存をしないで終了しても良いか？」と尋ねてきます。

正常終了した場合は不要だと思うので「はい」ボタンをクリックします。



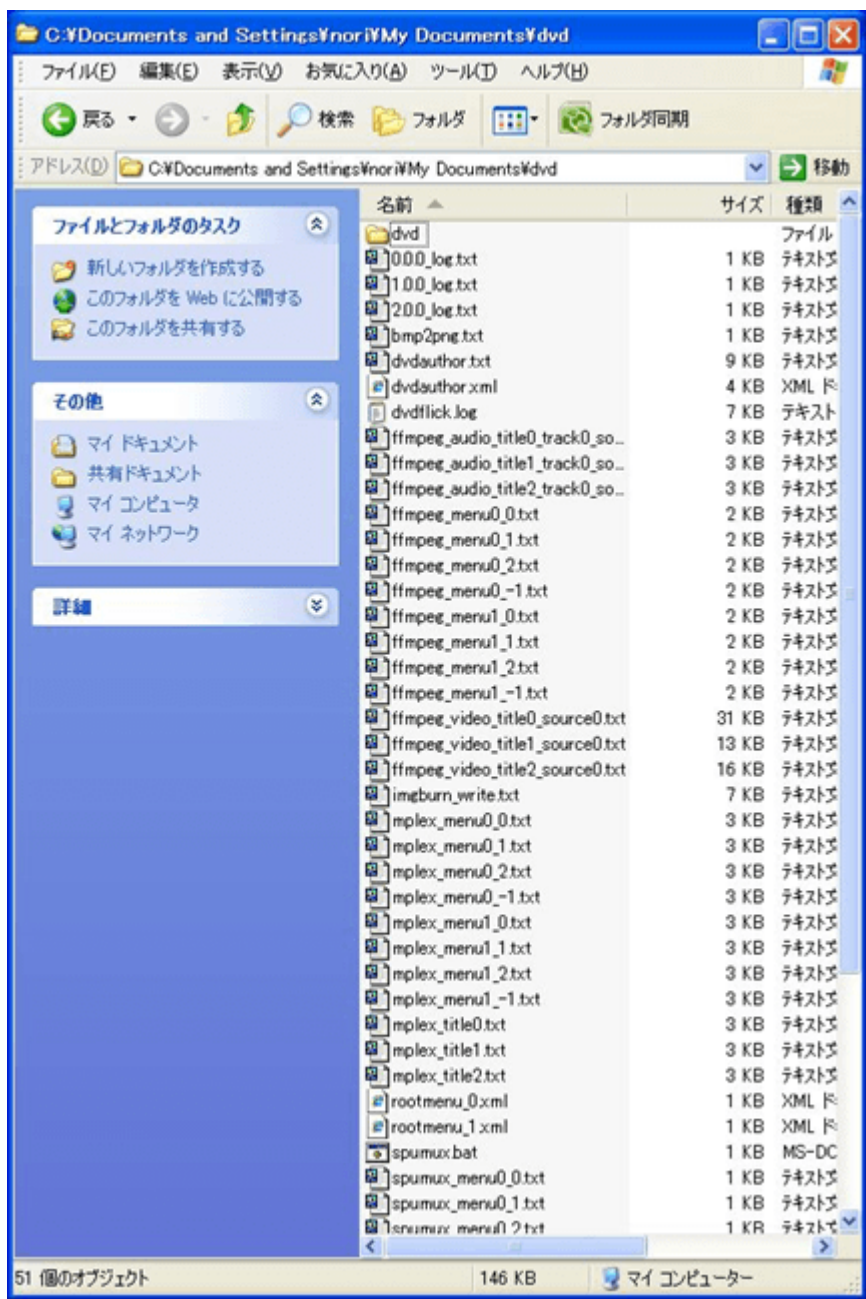
以上で、DVD Flick は終了しました。

でも、後処理が残っています。

▼⑦ DVD Flick 画面で指定した「**プロジェクトの出力先フォルダ**」をエクスプローラで見た内容が以下です。

次に DVD Flick を起動するまで残っています。

ディスク容量が大きいので、**フォルダごと一括削除**して下さい。



※多すぎて表示出来ない。

以上で全ての処理は完了しました。

CD/DVD ドライブが開いていますから、
DVD メディアを取り出して下さい

< [TOP](#) >

